奥村・河井大津市議 三日月滋賀県知事 川端衆議院議員と協力

琵琶湖の保全活動に取り組む

滋賀県が誇る琵琶湖の環境保全のため、「市民ヨシ(葦)刈り活動」に参加したときの一コマ。人と暮らしと自然が融和した住みやすいまちづくりを進めている。

安心して暮らせる社会の実現へ政策立案

所属する会派「チームしが県議団」では政務調査会長を務め、政策立案の要として活動を推進している。写真は、会派を代表して三日月大造県知事（左）に要望書を提出したときのもの。

ママさんバレーの審判員講習会で指導

バレーボールの全国大会の審判員の資格を有する柴田さんは、年2回開催する大津市のママさんバレーの審判員講習会で、講師を務めている。

全国大会出場決定の報告をするため、大津市の越直美市長を表敬訪問。

ママさんバレーボールで地域の仲間とふれあう

趣味はママさんバレー。柴田さんが所属する「チーム富士見」は、昨年の滋賀県大会で優勝し、見事全国大会出場を果たした。柴田さんは試合には出場できなかったが応援に駆けつけた。

たのがバネになり、仕事に対しても組合活動に対しても意識が変わったという。柴田さんは、このときの体験を、論題『もう一つの青春』に込めて、再度、弁論大会に挑戦、見事全国大会まで進んだ。「厳しかったですが、成長できました。まさに青春でしたね」と、笑った。

結婚したのもこのころ。その後、二人の娘をもうけたが、まもなく離婚。当時、組合の副支部長だった川端議員をはじめ、組合や職場の仲間に支えられ、四歳と三歳の子供を一人で育てながら働く道を選んだ。

「私達の時代は、産前産後休暇しかありませんでした。働く女性が増えていくなか、娘達が子供を産むころには、女性が働きながら安心して子供を産み育てられる社会になってほしいと願って、母性保護や子育て支援の充実を、組合の執行委員会やゼンセン同盟の会議のたびに発言してきました」。

その後、健康保険組合や労務課勤務を経て、川端衆議院議員の地元秘書を十三年間務めた。そんな折、川端議員から「県議会議員に立候補してほしい」と強く勧められた。青天の霹靂（へきれき）だった。柴田さんは、「川端議員から言われたら断れません」と、八年前を振り返る。同時に、「一度も辞めずに、ずっと働いてきたことが認められたのかな、という思いもありました。仕事、子育て、地域とのかかわりなど、自分の経験を生かせるかもしれないと考えました」。

◆

滋賀県議会で、柴田さんは、文教・警察常任委員会を受け持ち、現在は副委員長を務める。教育や子育て、地域の防犯など、暮らしに密接にかかわる分野を所管する委員会に、女性議員は現在、柴田さん一人という。「男女共同参画をうたいながらも、政治の世界は、まだまだ男性社会です。女性の視点や、子育て経験のある議員がもっと加われば、政治も変わっていくと思います」。

柴田さんのもとには、毎日さまざまな相談が寄せられる。障害のあるお子さんを持つお母さんや、難病に苦しむ方の家族…。「議員にならなければ、出会うことがなかったかもしれません。制度と制度のはざまで苦しんでいる人が社会にはたくさんいます」。きっかけは一人の悩みでも、行政として手当てすることで、同じ悩みを抱える多くの人を助けることになる。柴田さんが打ち込むバレーボールから学んだ「みんなは一人のために、一人はみんなのために」という精神が、活動の原動力となっている。

これまでの活動を中断しないために、三期目の立候補を決意した柴田さん。「この人に政治を託したい」、そう思える人である。

みんなは一人のために 一人はみんなのために

滋賀県支部の仲間の応援を受けて

２月４日のＵＡゼンセン滋賀県支部運営評議会では、東レ労組出身の奥村功（前列左端）・河井昭成（前列右から２人目）大津市議とともに必勝を誓った。柴田さんの右側が、中島徹ＵＡゼンセン滋賀県支部長。左側が長幸雄滋賀県支部運営評議会議長（綾羽労組委員長）。

政策信条を県民に訴える

駅や街頭（駅立ち、辻立ち）で、県政報告や政策課題などを訴えている。写真は、毎週金曜日朝のＪＲ瀬田駅での街頭演説の様子。

東レ労組滋賀支部の仲間とともに

柴田さんは毎朝、登庁する前に出身の東レ労組滋賀支部に顔を出す。働く仲間の代表であることを胸に刻むとともに、現場感覚を大切にしている。後列左から２人目が、中川康支部長。

UAゼンセン 2019年に地方議員を200名へ

UAゼンセンは、組合員の身近な生活の問題を解決し、「UAゼンセンの政策・制度要求」を実現するため、2019年に地方議員（組織内、準組織内、友好関係にある議員も含め）を200名にする目標を掲げています。社会や職場を良くし、私達が幸せになるために、政治の重要性について理解を深めていきましょう。

組合員の幸せ
（働く者・生活者が報われる社会の実現）

↑

UAゼンセンが目ざす政策・制度要求の実現

支持政党の政権与党化
&
地方議員（組織内・準組織内・友好）の拡大